

ハンドボール

No. 2

Japan
Handball
Association



社会人	<input checked="" type="checkbox"/>	全国大会	<input type="checkbox"/>	成年男子	<input type="checkbox"/>	試合番号	
学生	<input type="checkbox"/>	ブロック大会	<input type="checkbox"/>	成年女子	<input type="checkbox"/>		
高専	<input type="checkbox"/>	都道府県大会	<input type="checkbox"/>	少年男子	<input type="checkbox"/>		
高体連	<input type="checkbox"/>	地区大会	<input type="checkbox"/>	少年女子	<input type="checkbox"/>		
中体連	<input type="checkbox"/>						
小学生	<input type="checkbox"/>						

年月日	2018年9月15日(土)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

公式記録用紙

A		広島県					富山県					B	
都道府県 福井県		市町村 永平寺町		会場 北陸電力福井体育馆フレア					回数 準々決勝				
前半	A 10	B 6	最終結果 18	A 15	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mTC	A B
		A	チームタイムアウト						チームタイムアウト		B		
7mT得点/総数	2/3	1 28:18	2 24:40	3					1 11:27	2 18:40	3 29:21	1/2	7mT得点/総数

No.	広島県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	富山県	G	W	2'	2"	D	DR
1	板野 陽							1	安田 紗恵						
2	角屋 里帆							2	園田 麻乃	1					
3	石川 紗衣	6	1					3	牛山 悠衣	5					
4	門谷 舞	2						4	鈴木 愛梨	2					
5	眞継 麻礼	2	1					5	遠藤 優						
6	三田 未稀							6	石嶋 亮子						
7	三橋 未来	1						7	佐藤 一実	2					
8	近藤 万春	1						8	水野 元子						
9	石田 紗貴							9	横嶋 遥	3					
10	木村 有沙	6						10	高木 裕美子		1				
11	井内 理絵		1					11	望月 さやか	2					
12	中村 桃子							12	唐木澤 横央						
役員A	中山 功							役員A	大森 聰						
役員B	大前 典子							役員B	金 基成						
役員C	高森 妙子							役員C	星谷 沙紀						
役員D	山本 幸野							役員D	柳 美貞						

A	チーム役員A署名	B
特記事項		

レフエリー	貝沼 圭吾	須原 幸一		
T D	加納 勝宏	西田 豊三		
J H Aオフィシャル	越田 義昭			

得点(G)、警告(W)、退場(2)、失格(D)、報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

N. 20

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

試合結果・戦評報告書

競技日	H30.9／13日(木)・14(金)・15(土)・16(日)・17(月)	試合番号	C-セ
会場 コード	A 福井県営体育館	種別	成年・少年
	B 福井市体育館	性別	男子・女子
	C 北陸電力福井体育馆フレアAコート	回戦	一回戦・二回戦
	D 北陸電力福井体育馆フレアBコート		準々決勝・準決勝
	E 永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦・決勝
Aチーム名		Bチーム名	
広島県		富山県	
得点合計	小計	小計	得点合計
18	10	前半	6
	8	後半	9
		第1延長前半	
		第1延長後半	
		第2延長前半	
		第2延長後半	
		7mTC	
15			

戦評

大会3日目、成年女子準々決勝第3試合はJHL加盟同士の広島県と富山県の対戦となった。前半、広島県からのスローインで始まり、序盤は両県一步も譲らない攻防で観客を魅了。先制点は7分、広島県⑩木村(福井県出身)のロングシュートがネットに突き刺さり均衡を破った。富山県もカットインからのOFで得点を狙いにいくが、ミスが連続し得点ならず。逆に広島県③石川、⑦三橋両サイドによる速攻で連続得点を許す。前半15分時点、5対0で広島県のリード。富山県も②園田、④鈴木のロングシュートで反撃し粘りを見せ始める。終盤、富山県は0:6DFが機能し始め広島県の加点を防ぎ、OFでは富山県⑦佐藤のスカイプレー、③牛山のカットインで流れを掴み、前半スコア10対6広島県のリードで前半を折り返す。

後半はOFに変化が見られ、開始から広島県は⑩木村と⑤眞継、富山県は③牛山と⑨横嶋のロングで点の取り合いとなった。富山県は1:5DFにシステムを変更し、広島県のOFミスを誘い4連続得点を上げ、後半10分過ぎに1点差まで迫る。終盤まで両県一進一退の攻防を見せ点差は広がらず、後半25分まで16対14で広島県のリード。その後、広島県⑩木村の2連続カットインシュートが決まり、粘る富山県を突き放し、息詰まる熱戦を広島県が制した。

記載者氏名	高田哲志
送信日時	月 日()
送信者署名	